

# 山歩き

2011年2月20日(日)

## 花言葉は「永遠の幸福」 福寿草を求めて やくし山へ (999.1m)

今回、リーダーの中ノ森賢二さん



マロン岩峰山頂で記念撮影です。この山名は特産物である栗から名付けられています。

山名・地域 やくし山(やくし山)  
花データ 福寿草は山域では二月中旬から三月中旬に開花、キンポウゲ科の多年草  
場 所 熊本県人吉市  
登山の形態 日帰り縦走コース  
コースタイム 約6時間  
人吉ICから県道17号で吐合橋へ  
内川内谷・登山口・林道歩き・やくし山(やぶ漕ぎ)  
↓マロン岩峰・林道・登山口  
累積標高差 ±970m エネルギー度 60%  
危険難易度 20% 歩行距離 15.7km  
登山道の状況 主に林道を歩き  
登山口の場所 人吉ICから県道17号線を20分程度北上する。林道へは車乗り入れは不可のため、橋のところで駐車のこと  
参加費 一人当たり2700円  
メンバー リーダー・中ノ森賢二、サブリーダー・貞刈恵美子、外9名

〈参加者の一言〉  
「皆さんこんにちは！山人会・山岳保険担当の中ノ森賢二です。今回は春を告げる花の代表「福寿草」の花観賞登山を行います。この幸せを招くという黄金色の花は岩宇土山や仰鳥帽子山など熊本県の限られた山域に自生します。今回はマイナーですが「やくし山」の自生の情報に花山行を行ってみます。」



福寿草



登山口となる内川内谷に車を止めました。奥に立つ二本のコンクリート柱は九州自動車道を支える脚です。まずはしっかりと全体のストレッチをします。



今回は八割が林道歩きとなります。足元が安全なのでわき見やお話しながらの山行も楽しい。

「ハニちゃん！  
刺されるバイ！」



さて、出発リーダー、コレは何ですか。「それはミツバチの巣箱ですよ。冬だから眠っているのでしょう」と仕掛けがいくつかわりました。

やくし山が見えてきました。白い石灰岩で形成されているようです。このような山に福寿草は自生しています。



マロン岩峰です。(こ)も後で登ることにします。(こ)



目印となる標識！

最後の登りです。ご覧のとおり、まだ雪がこんなに残っています。元気な田中TさんはTシャツで登ります。「若いから寒さなんて、テイター！」



山頂に着いたものの花はナシ。ガーン、すると同じ労山の仲間である人吉球磨ハイキングクラブにバツタリ出会う。早速、情報交換！



▲花はどこにある？と集まるメンバー

花はこんな急斜面にあつて、「ガーン、つぼみばつかしー」どうも、二週間早かったようです。今年の冬は厳冬でしたから、そして本日は曇天、福寿草は太陽光に反応して開閉する花ですから、なお開花は難しいでしょう。(こんな山中ですが、花を守るためにロープが張られています)



▲まだ蕾でした。

花々ゼロに落ち込んだ会員たち。自然のことですから仕方がないことデス。昼食後、リーダーの励ましでマロン岩峰を目指すことにしました！



▲やくし山頂にて

マロンへの道はやぶ漕ぎで地図と鹿除けのネットを頼りに上りますが、最後の登りもチョッと大変デス。



▲苦勞して登った分、山頂からの眺めも素晴らしい。



※山人会情報：今年は厳冬のため三月初旬あたりから開花が始まりました。なお、このような植物は採ることが禁止されていますので、みなさんご協力をお願いします。

記 山人会 hara

### 今後の大川山人会の山行予定について

平成23年 4月17日	国東半島「津波戸山」
平成23年 5月14日	第65回清掃登山「清水山」
平成23年 5月15日	山芍薬観賞登山「白鳥山～時雨山」

※ご参加希望の方は、山人会事務局までお気軽にお問い合わせください。

事務局・事務所  
大川市大字向島 坂井方 ☎0944・87・8645  
事務所 松林方 ☎0944・86・3632 FAX 0944・86・6203

山ガールさん募集中!!  
初めての方も大丈夫。山歩きの好きなメンバーが初級から教えます。歩いて健康になり美しくなりましょう!!

大川山人会 会長 長尾敏郎

